

さいたま市が 脱炭素先行地域に選定されました！

～2050年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）の実現に向けて～

令和4年5月6日（金）
市長定例記者会見



脱炭素先行地域について

内閣官房主催 「国・地方脱炭素実現会議」

国と地方が協働・共創して、2050年までのカーボンニュートラルを実現するための会議。



第3回 国・地方脱炭素実現会議
(令和3年6月9日) (出典：首相官邸HP)

令和3年6月9日
「地域脱炭素ロードマップ」公表

2030年度までに
100か所の「脱炭素先行地域」をつくる
ことを明記。

- 国から地域へ、複数年度にわたって継続的に資金支援を実施

地域脱炭素移行・再エネ推進
交付金が創設（令和4年度）

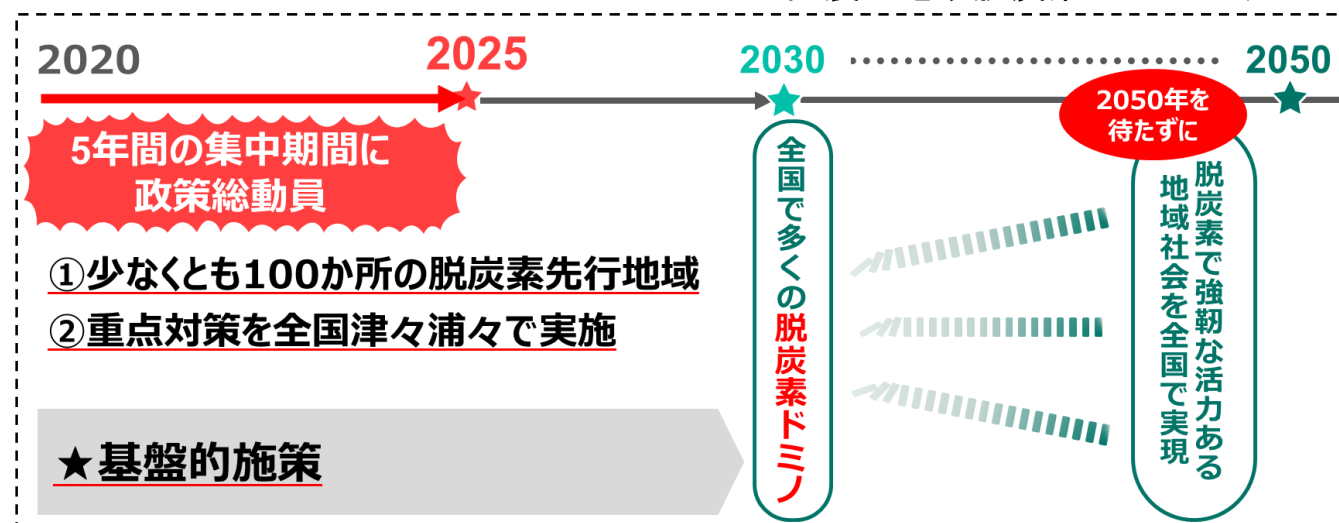
交付限度額
1計画あたり 50 億円

脱炭素先行地域について

脱炭素先行地域の概要

- 2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴う二酸化炭素排出の実質ゼロを実現
- 全国に広げる「実行の脱炭素ドミノ」のモデルとなる地域
- 2025年度までに、脱炭素に向かう地域特性等に応じた先行的な取組実施の道筋をつけ、2030年度までに実行
- 地域の魅力と質を向上させる地方創生に資する地域脱炭素を実現

出展：地域脱炭素ロードマップ



提案概要

提案者

さいたま市

第1回公募では26件選定
(79件応募)

共同提案者

国立大学法人埼玉大学
学校法人芝浦工業大学
東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社

提案内容

2030年までに目指す地域脱炭素の姿

さいたま発の公民学によるグリーン共創モデル

地域循環共生型の都市エネルギーモデルの構築

- 再エネポテンシャルの低い自治体でも
取組・実現可能な汎用性の高いサステナブルな
都市型のエネルギーモデル

公民学によるグリーン成長モデルの実現

- 公・民・学それぞれが主体となって
先進的かつサステナブルな取組を共創する
グリーン成長モデル

効果

域内経済循環、レジリエンスの強化、暮らしの質の向上、市民の環境意識の向上 等

事業規模

2030年度までの総事業費は約70億円（交付金 約48億円）

対象とする地域

■ 公・学・民に分類される幅広い類型・需要家を対象

公

- ① 公共施設群
- ② 中央区再編エリア

先行地域の類型

- 施設群
公共施設などエネルギー管理を一元化することが合理的な施設群

学

- ③ 埼玉大学キャンパス
- ④ 芝浦工業大学大宮キャンパス

- ビジネス・商業エリア
大学キャンパスなどの特定サイト

民

- ⑤ 地域共創エリア（美園地区）

- ビジネス・商業エリア
大都市の中心部の市街地（商業施設・住宅地）

具体的取組

- 再生可能エネルギーの最大限導入
- 送配電ネットワークを活用した地産地消の推進、負荷平準化と最大効率化
- デジタル技術を活用し、「市内の環境価値」を最大限活用
- それぞれが有する知見や地域資源（アセット）の最大限活用

再エネ導入等

- ① ごみ発電による再エネ電力を活用（エネルギーの地産地消を推進）
- ② 太陽光発電設備及び蓄電池を積極的に導入
- ③ エネルギーマネジメントシステムにより自家消費の最大化を推進
- ④ 市内外からのオフサイトコーポレートPPAを活用
- ⑤ 「地域の環境価値」を再エネ等電力証書として活用

省エネ

- ① 施設等のZEB化や照明機器のLED化等の省エネ機器の導入
- ② エネルギーマネジメントによる、エネルギーの最適化

具体的取組（追加的取組）

- 公共施設の脱炭素化や大学のグリーンキャンパスの実現と連動した、市域全体での「地域再エネを活用したシェア型マルチモビリティサービス」の導入拡大

【スマートシティ推進事業との連携】

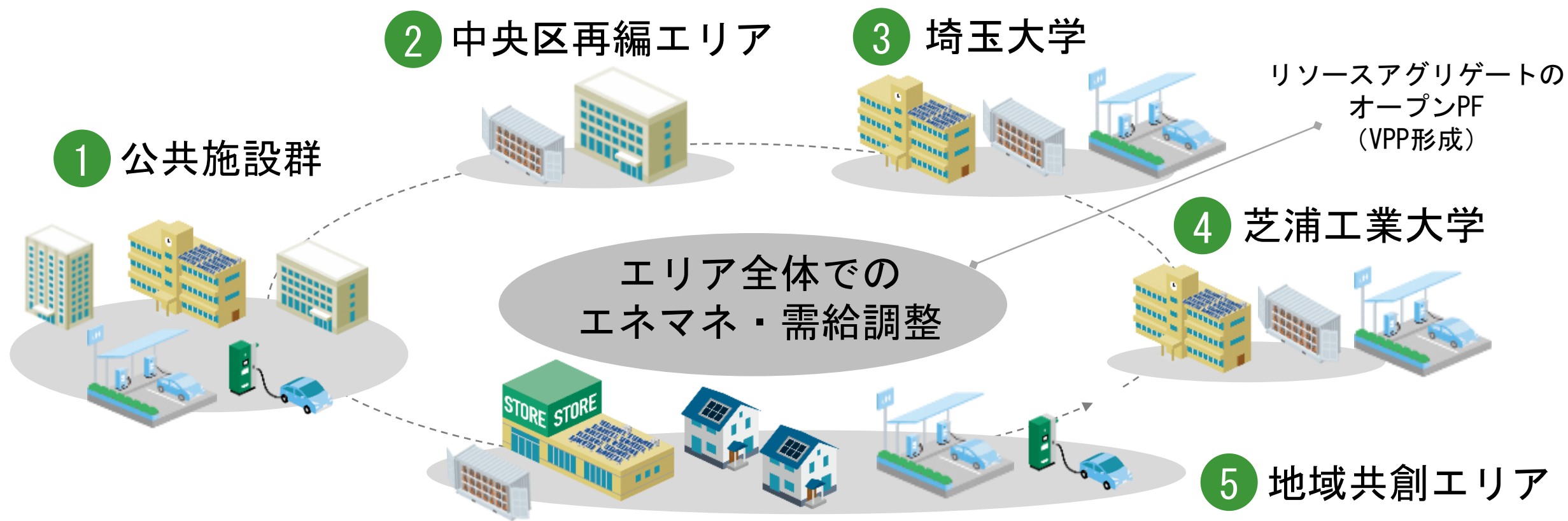
- ① EVスクーター・バッテリーステーションの導入
- ② 超小型EV等の導入拡大
- ③ 再生可能エネルギーを活用したステーションの導入
- ④ CO2削減量の可視化ツール等の開発

- 電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組

- ① ナッジを活用した省エネ教育・脱炭素型ライフスタイルの普及推進
- ② CO2とエネルギーを活用したカーボンリサイクル（CCUS）事業

事業全体イメージ

■ 5つのエリア全体をエネルギーマネジメントし、スマートシティの取組と連携した「地域の脱炭素化」を推進



今後の対応

- 国の支援なども活用しながら、4者の連携・共創を図り、ゼロカーボンシティやグリーンキャンパスの実現に向けた取組を推進！
- 全国のモデルになる、「公民学によるグリーン共創モデル」を実現！
(さいたま市を脱炭素ドミノの起点に！)

